

名称：日本赤十字社東京都支部 大森赤十字病院

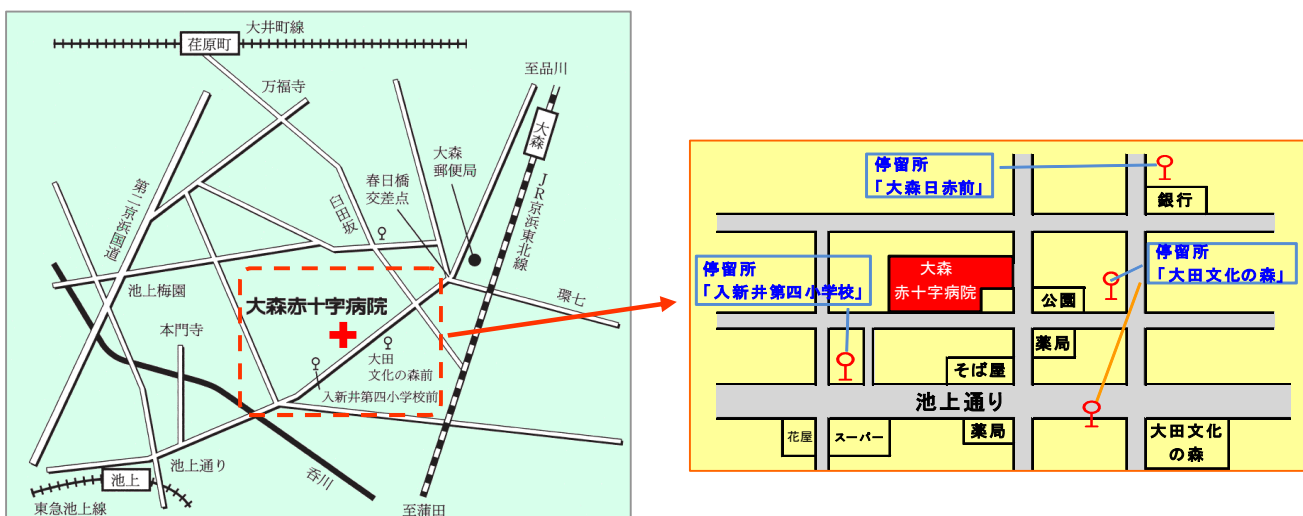
所在地：東京都大田区中央4丁目30番11号

受付時間：午前8時30分～11時00分迄 ※詳細は外来診療日程表をご確認ください。(救急は随時)

休診日：土曜日・日曜日・祝日・日本赤十字社創立記念日(5/1)・年末年始(12/29～1/3)

診療科：内科(腎臓・血液・神経)・神経精神科・呼吸器科・循環器科・消化器科・小児科・外科・整形外科
脳神経外科・皮膚科・泌尿器科・産科・婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・放射線科・麻酔科
リハビリテーション科・歯科

指定医療：各種健康保険・老年医療・生活保護医療(入院助産施設)・結核医療(通院)・養育医療・育成医療
身体障害医療・被爆者医療・母子健康法・特殊疾病医療・更生医療・労災保険・公害医療



○アクセス

京浜東北線「大森駅」(約8分)

西口より東急バス①②③④番に停車するバスにて「大田文化の森」下車

東急池上線「池上駅」(約10分)

東急バス「大森駅」行きにて「入新井第四小学校」下車

東急大井町線「荏原町駅」(約10分)

東急バス「蒲田駅」「大森駅」行きにて「大森日赤前」下車

【車でお越しの方】

駐車可能台数に限りがございますので、公共交通機関等によるご来院をお願いいたします。

駐車場 19台有 40分/200円

～患者さまにお守りいただく事項～

- ご自身の症状や体調に関して、出来る限り正確な情報をご提供ください。
- 医療に関する説明のなかで、理解できないことについて理解されるまでご質問下さい。
- 他の患者様への治療に支障を及ぼさないよう、また、他の人への迷惑にならないよう病院内のルールをお守りください。
- 医療行為については、納得されたうえで指示に従っていただきお受けください。
- 診療記録の開示については、病院が定める手続に従っていただきます。

～患者さまの権利～

- 適切な医療を公平に医療提供者と相互協力のもとで受ける権利があります。
- 病気、検査、治療、見直しなどについて、十分な説明と情報を受ける権利があります。
- 治療法などを自らの意思で選択する権利及び医療を拒否する権利があります。
- 他の医師の意見(セカンドオピニオン)を求める権利があります。
- 自分の診療記録の開示を求める権利があります。
- 個人情報やプライバシーは厳正に保護される権利があります。

Japanese Red Cross Hospital Omori
Public Relations Magazine

大森日赤だより



中庭のイチョウ 9/11 撮影

【基本理念】

信頼され心あたたまる病院

【基本方針】

- 安全で質の高い・患者さまの立場にたった丁寧な医療を提供します。
- 救急医療の充実と発展に努めます。
- 地域医療連携を推し進めます。
- 災害救護に積極的に取り組みます。
- 経営の健全化を図りその成果を医療活動に還元します。
- 医療従事者の教育と研修を推進します。

N E M U

- ・秋冬の流行に備えること
新型インフルエンザ(H1N1)
- ・インフルエンザの種類とは
- ・感染経路
- ・主な症状
- ・感染が疑われたら…
- ・パンデミック対策
～感染防止と拡大防止～

- ・分娩料金改定のお知らせ
- ・病院概要

秋冬の流行に備えること

新 型 イ ン フ ル エ ン ザ H1N1

～感染防止対策委員会～

インフルエンザの種類とは？

インフルエンザ

日本では通常冬に流行する、インフルエンザウイルス感染です。A型・B型の2種類があります。

新型インフルエンザ（H1N1）

ブタ由来のインフルエンザウイルス（A/H1N1）に人間が感染した場合をいいます。

感 染 経 路

飛沫（ひまつ）感染

感染した人が咳やくしゃみをすることで排泄するウイルスを含む飛沫を他の人が鼻や口から吸い込んだり、目などの粘膜に接触したりすることによって感染する経路です。

接触感染

ウイルスが鼻や口、目の粘膜等に接触して感染する経路です。

ウイルスが付着した周囲環境（机、ドアノブ、スイッチなど）を手で触れた後、その手で鼻や口、目を触ることにより感染します。

空気感染

換気の悪い密閉された狭い空間などの極めて限定した場でのみ起こりうると考えられています。

主 な 症 状

症 状

38℃を超える発熱、頭痛、咳、のどの痛み、鼻水、筋肉痛など通常のインフルエンザと同じ症状です。

また嘔吐や下痢などの消化器症状がみられる場合もあります。

潜伏期間

おおむね1～4日（1～7日）と考えられています。

人への感染性

日本国内でも現在ワクチンを製造中ですが、ほとんどの人が免疫（体の中の、その病気に抵抗する力）を持っていないため、通常のインフルエンザより多くの人が感染しやすい状況です。

インフルエンザ感染が疑われたら…

「咳エチケット」が重要です。家族や周りの人への感染拡大を防止するため、不織布製のマスクをして、唾液の飛沫を周囲にばらまかないようにします。また、咳やくしゃみの症状がなくても「発熱・のどの痛みなどインフルエンザが疑われる症状がある。」「インフルエンザに感染した人と接触した。」などの場合もマスクをして周囲への感染拡大を防止することが大切です。

新型インフルエンザは、すべての一般医療機関で受診できます。感染拡大防止のため、受診前に医療機関に電話で連絡し、受診できる時間帯や受診方法等の指示を受けて下さい。受診の際には、他の患者様への感染を防止するため、必ず不織布製のマスクをつけてきて下さい。来院の際には必ず受付職員に声をおかけ下さい。

パンデミック対策 ～感染予防と拡大防止～

感染予防の大きなポイントは「手洗い・うがい」と「咳エチケット」です。

不必要な外出を避けることや、人がたくさん集まる場所への外出をできるだけ控えることも大切です。

「手洗い」

感染防止の基本です。外出から帰宅した時は流水と石鹸できれいに手を洗いましょう。

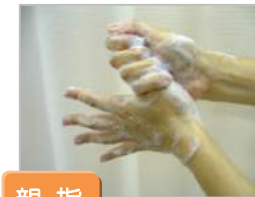
また、咳やくしゃみを手でおさえた時には、その手で周囲の物に触れず、すぐに手を洗って下さい。



指の間



指先（爪先）



親指



手首



手のひらや甲だけでなく、上の写真のように、指の間・指先（爪先）・親指・手首まで、ていねいに洗いましょう。

「咳エチケット」

咳・くしゃみの症状があるときは、不織布製のマスクをつけて下さい。

咳・くしゃみをする時は周りの人から顔をそらし、マスクやティッシュなどで口と鼻をおおきましょう。



この部分を鼻の形にしっかり合わせる

ひだをのばして鼻から顎までしっかりおおう

インフルエンザに感染してしまったら…

症状が始まった日の翌日から7日目まではウイルスの感染力があるといわれています。できるだけその期間、少なくとも熱が下がってから2日目までは外出を避けましょう。受診時や熱が下がって2日目以降外出をする場合は、必ず不織布製のマスクをつけて下さい。

呼吸器科部長・ICD（インフェクションコントロール専門家）友安 浩 / 感染管理認定看護師 矢野 由美子

当院の予防接種の実施について

例年、10月～12月頃に、予防接種の予約及び接種を実施しております。詳細が決まり次第、院内掲示板等でお知らせいたします。



医療社会事業課

分娩(自費)料金改定のお知らせ

医事課

当院ではみなさまに安心してお産していただけるような環境づくりに努めておりますが、昨今の産科医療をとりまく環境は年々厳しくなっており、廃院や産科の閉鎖を余議なくされている病院も少なくありません。

こうした状況の中、当院では医師確保や24時間当直体制の整備等、皆様に安心して受診ができる医療体制の確保に努めておりますが、諸般の事情によりこの度10月1日から分娩料（自費料金）について以下のとおり改訂をお願いすることといたしました。

	現 行	改定後（10月1日から）
正常分娩	45万円～48万円	46万円～49万円
帝王切開	48万円～53万円	50万円～55万円

※入院日数により1日2万円～3万円の差が生じます。
※赤ちゃんが検査などを行った場合は、その料金が加算されます。

今後とも、より一層ご満足いただける病院となるよう努めてまいりますので、何卒、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

